

2021年 サマープログラム
「アラビア語合同プレゼンテーション in SFC」実施報告

- 1 実施日時 2021年8月17日(火)、8月18日(水)、8月19日(木)3日間
最初の2日間は15:30~18:00、最終日は14:30~18:00
- 2 場所 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス (SFC)
- 3 参加生徒 1年次生: 5名、2年次生: 7名、3年次生: 4名 計16名
- 4 目的
 - (1) 日頃のアラビア語学習の成果をプレゼンテーションの形で発揮し、自らの成長を実感すること。
 - (2) 慶應義塾大学のアラビア語学習者との交流を通じて、学習法やこれまでに得た知識を共有しあうこと。
 - (3) 複数のアラビア語ネイティブ話者との交流によりアラビア語の実践力を高めること。
- 5 内容 初日 パレスチナ刺繍ワークショップ
2日目 イスラーム文様ワークショップ
3日目 アラビア語合同プレゼンテーション

「合同プレゼンテーション」では、慶應義塾大学でアラビア語を履修している学生と本校生徒によるアラビア語を使った劇やアラビア文化についてのプレゼンテーションが行われました。本校生徒1年生は「アラブ諸国と日本の伝統衣装」、2年生は「ソーラン節についての解説と実演」、3年生はこれまでの学習で1人1人が関心を持った、「アラブ人気質」、「シリアの高校生活」、「アラブ諸国の食料品店」、「古代遺跡」、「イスラーム建築」のテーマをアラビア語で紹介しました。学生や大学の先生方からは、「横浜国際高校の生徒さんのアラビア語はレベルが高い」と好評でした。(下の写真は左から1年生、2年生、3年生)



6 参加生徒の感想 (3年生)

アラブ文化や日本文化に関するプレゼンテーションをアラビア語で行い、語学力を向上させるとともに新たなアラブの魅力を知る良い機会となりました。また、「スピーチコンテスト」の枠ではありませんでしたが、特別賞としてシリア難民による刺繍が入った盾をいただき、とても嬉しかったです。